

平成 31 年度 学科 AO 入試 総合考査 問題用紙【整復医療学科】

試験時間：60分

.....
日本人の健康寿命は、2001 年と 2016 年を比べると、男性は 69.40 年から 72.14 年へと 2.74 年、女性 は 72.65 年から 74.79 年と 2.14 年延びています。一方、平均寿命は、同じ期間で、男性は 78.07 年から 80.98 年へと 2.91 年、女性 は 84.93 年から 87.14 年へと 2.21 年延びています。

国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計人口（平成 24 年 1 月推計）によれば、2013 年 から 2022 年にかけて、平均寿命は男性では 80.09 年から 81.15 年へと 1.06 年、女性では 86.80 年 から 87.87 年へと 1.07 年とさらに延びることが予測されています。

これらのことを参考に以下の問に答えなさい。

問 1. 次の文章の（ ）内の語句で、正しい方に○印をつけなさい。

- (1) 平均寿命と健康寿命との差は、(健康な・不健康な) 期間を意味する。
- (2) 平均寿命と健康寿命の差が拡大することにより医療費は(減少・増大) する。
- (3) 健康上の問題で日常生活に影響がある期間は(男性の方が・女性の方が) 長い。

問 2. 今後、平均寿命は男女ともに伸びると予測されていることを踏まえ、健康寿命をそれ以上に伸ばすために、柔道整復師としてどのような役割を果たせるか、あなたの考えを述べなさい。